

第63回

新居浜を明るくする運動 優秀作品集

思ってもみなかった。



保護司になるなんて、

犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ

第76回 社会を明るくする運動

主催/法務省



犯罪や過ちから立ち直ろうとする人に寄り添い、
地域で支え続けている
「保護司」というボランティアがあります。
大変そう、むずかしそう。そんなイメージを
持たれがちですが、実はさまざまな年齢や経歴の人が、
全国で保護司として活動しています。
第76回「社会を明るくする運動」では、
保護司をはじめとする
更生保護ボランティアの存在を知っていただき、
皆さんとともに安全で安心な社会について
考えていきます。
まずは、更生保護ボランティアのことを
知るところから。そして、あなたにもできること、
あなただからこそできる支援へ、
一歩踏み出してみませんか。



優秀標語

だいじょうぶ みんなそばで みまもるよ
垣生小学校 1年 佐々木 柚

どうしたの? そのひとことが だいいっぱい
角野小学校 2年 砂田 唄

そのことば ちくちくしてない いたくない?
大生院小学校 3年 菅 一誠

だいじょうぶ? 気づいてくれて ありがとう
金栄小学校 4年 白石 林檎

見逃さない 友の示す SOSを
多喜浜小学校 5年 宮崎 大和

やっちゃだめ 言える友達 真の友
神郷小学校 6年 神野 春梧

断れる 雰囲気づくり みんなでね
泉川中学校 1年 古河 妃奈子

親しさに 礼儀を混ぜて いい関係
角野中学校 2年 波片 碧斗

声掛けは 小さな勇気 大きな輪
北中学校 3年 村尾 暁美

軽いノリ 失うものは 軽くない
新居浜南高等学校 1年 齊藤 吏桜

講評 新居浜を明るくする運動推進会議

標語については、市内26校から118点応募いただきました。その中から、各学年ごとに選ばれた、優秀標語を掲載しました。今の時代を象徴する、児童生徒の皆さんの心のこもった標語をありがとうございました。

たくさんのご応募
ありがとうございました



優秀作文 小学校：5年生の部

「いじめとぼうりょく」

宮西小学校 5年 加藤 海咲

私は3年生の時友達とケンカをして、その友達と仲が悪いこともあり、友達のことを裏で悪口など言い、人を傷つけてしまいました。やった時は特に考えずに傷つけてしまいましたが、先生や親におこられて、自分がやった事に深く反省しました。あやまっても許されない事をして、私が言う事では無いかもしれないかもしれないけれど、とても後悔しました。

ニュースで、SNSなどに大人数でぼう力をふるう動画が、かく散されて、炎上しているニュースを見ました。その時、3年生の頃の自分を思い出して、ぼう力をしている人と自分が重なって見えてしまい、何だか複雑な気持ちになりました。また、その悲しいニュースを見て、こういった事が身近なところで起きてしまっていたらどうしようと思いました。

私は今、友達と仲良く過ごすことが出来ていると感じています。ですが、他の人はどうか分かりません。なので、私はもし、傷ついている人がいたら、その人を助けられる存在になりたいと思っています。それでも小学生一人で変えられる事は限られてはいますが、自分の出来る事を、よく考えて行動していきたいです。また、「だいじょうぶ?」と声をかけるだけでも、言われた側の人の心が軽くなることや、他にも人の気持ちによりそう事が、どういう事かを、お母さんや、お父さんに教えてもらったり、本を読むなどして知りました。大人数でぼう力受けるなど、いじめられている側は、どうして自分が理不尽にぼう力を受けなければならないのか、周りの人にも止めてくれないのか、そんな気持ちでとても怖い思いをしています。いじめている側は、相手がやり返さないと思ってどんどんいじめがエスカレートして

いく事もあります。その中で被害者は日に日に学校に行きたくなくなると思いました。もし被害者が私だったら不登校になってしまうと思います。それだけではなく、大人になっても、人を信じれなくなる事もあると思います。

毎年いじめや、ぼう力などが原因で不登校や自殺をする事を選ぶ人がいます。そして、その人数は年々増えていきます。周りの人が気づいていないだけで、いじめが起こっている場合もあるので、実際には、もっとたくさん傷ついている人がいるのかもしれない。

私が、以前してしまった事は、何をやっても変わりません。そして、傷つけてしまった人もその時の悲しかった時間を取り戻すことはできません。なので、今私が住んでいる、町や県や国、世界でも、いじめなどの悲しい事が起きてほしくないと思っています。大人が気づかないことや、気づかないふりをしたり、大人同士で、ぼう力などのケンカに発展することもあるかもしれません。また、大人のケンカの場合は、大人は力が強いこともあり場合によっては、けい察が入らないといけないほど危なくなります。それもふまえて私はいじめやぼう力はとても怖いことだと思います。

私は小学校で、生活をしている中で、今思っている事は、気が強い子だけが、自由に出来ていたり逆に少し気が弱い子や、おとなしい性格の子が、その気が強い子などに、したがっていたり、言う事を聞いている印象があります。今の世の中も、怖かったり、気が強い人などが思うように行動したりしているイメージがあるので、もし目の前でそのような事が起きていたら、「それはちがうんじゃない」などと言えるような人でありたいです。



小学校：6年生の部

「新居浜市を明るくするために」神郷小学校 6年 木村 謙之輔

ぼくは、新居浜を明るくするためには、どうすればいいのか三つ考えました。

一つ目は、ルールを守ることだと思います。ニュースなどで、犯罪の話題をよく耳にします。犯罪がなくなると、ぼくは平和にはならないと思います。犯罪を犯した人たちは、なぜこんなことをしているのだろう。

犯罪は、自分勝手な行動で人の体を傷つけてしまったり、人の心にも傷をつけて、悲しませてつらい思いをさせてしまったりしています。犯罪を行った側がいれば、被害者もいます。被害者の大切な物や大切な人をうばってしまっていて、すごく悲しくつらい思いをさせてしまいます。

自分からではなく、人からやれと言われても、犯罪は絶対だめだと思います。人からやれと言われてたら、断る勇気を持つことが大切なことなんだと思いました。その他にも、困ったときには、周りの人たちを頼ることも大切なことです。新居浜市を明るくするために、犯罪を行わないことはとても大事です。

二つ目は、いろいろな人と交流することが大切だと考えました。

交流を持つことで、いろいろな人達があいさつをしてくれるからです。あいさつは元気が出ることだと学校で学んでいるので、あいさつをし合えるような元気いっぱいの

新居浜市にしたいと考え、交流を持つことの大切さについて考えました。

他にも理由はあります。交流を持つことで、地域のお祭りなどももっと楽しくなると思います。地震などの自然災害が起こってしまった場合、避難場所で会った時、互いに声をかけ合えるような関係になっておくと、不安な気持ちも少しはなくなっていくと思います。交流を通じて、話したり笑ったりして、みんな笑顔で、笑顔いっぱいの楽しい新居浜市であってほしいと思います。だから、市全体で交流を持つことも、とても大切だと思います。

三つ目は、市全体で協力し合うことです。

全体で課題を解決しようとしたときに、協力をする事で、一人ではできないことでもみんな協力し合えばいろいろなことが実現できるし、それを通して交流ができると思ったからです。また、みんなと同じことについてがんばっているとなんだか楽しく感じられることがあるからです。

いろいろな人と協力すると、課題の解決などに役立ち、新居浜市の環境のことも解決できると思いました。

以上のことから、ぼくは、犯罪を犯さないこと、交流を持つこと、協力し合うことの三つが新居浜市を明るくするために必要なことだと考えました。



中学校の部 「当たり前」

船木中学校 3年 安部 楓華

みなさんは、身の回りの人が犯罪行為をしていたらどうしますか。はっきりと「やめようよ」と声をかけることができるでしょうか。

万引きや未成年の飲酒、喫煙などは犯罪行為であることは、ほとんどの人が把握している「当たり前」です。しかし、それらの犯罪が0になったことは今までありません。いけないことだとみんなが理解していても、してしまう人がいるのはなぜなのでしょう。そしてその責任は、本当に本人だけのものなのでしょうか。

そのようなことを考えるきっかけになったのは、未成年飲酒の動画がSNSに上げられていたり、飲酒運転による事故のニュースを見たりしたからです。私はそういった動画やニュースを見ると、「なぜだれも止めないんだろう」「どうして悪いと分かっているんだろう。」という疑問がわいてきます。

そこで、飲酒や喫煙などの犯罪行為に誘われた状況を考えてみました。誘われて、その誘惑に負けてしまうとき、本人は「ちょっとぐらいなら、ばれないだろう。」という軽い気持ちなのかもしれません。先輩や立場が上の人に誘われて、断れなかったののかもしれません。そして、本人がこのような場面に遭遇したとき、周りに止めてくれる人がいなかったののかもしれません。

犯罪行為は、本人の誘惑に負けてしまう心と、それが起こってしまう環境の二つがそろったときはじめて起こってしまうのかもしれないと感じました。ということは、犯罪を防ぐためには、本人の強い意志はもちろんですが、間違っただ道に進ませないような環境も同じくらい大切なものだと考えられます。

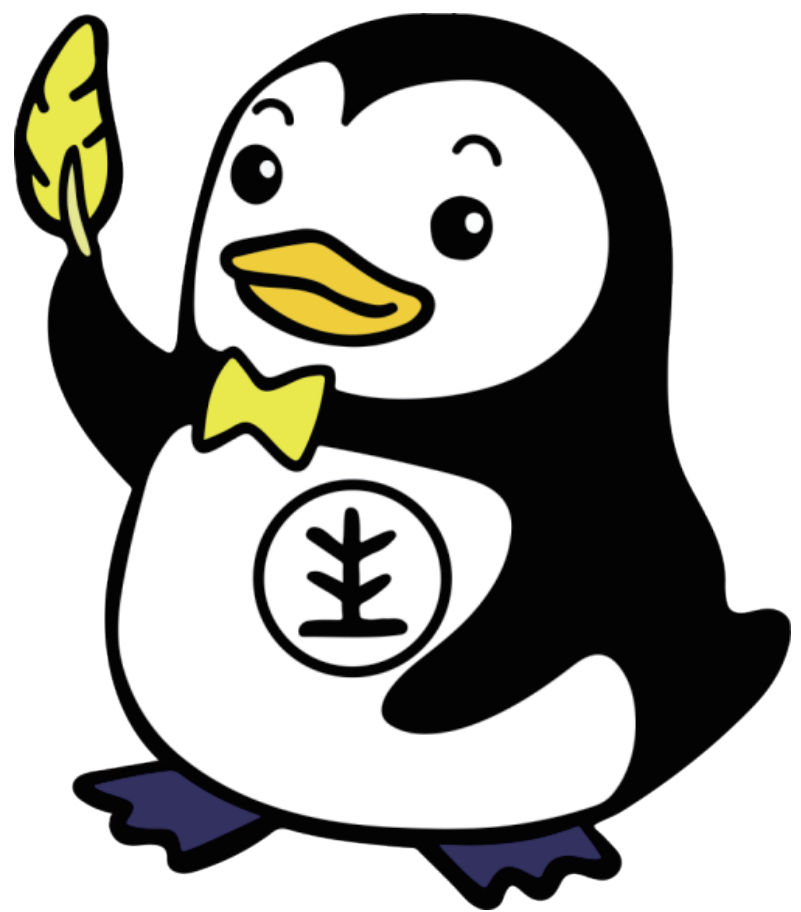
また、この状況を想像したとき、友人や信頼している大人が自分を犯罪行為に巻き込もうとしていると思うと、とても悲しくなりました。困ったときに助けてくれたり、自分が間違っただことをしたときにきちんと叱ってくれる、そんな人たちが、私を間違っただ道に誘おうとしている。そのような環境だと、私は周りの人たちのことを信頼できなくなってしまいます。

今までは、自分が犯罪行為をしなければよいと考えていました。しかし、犯罪行為をしたとき、傷つくのは本人だけではありません。その周りの人は本人よりももっと傷ついているかもしれません。私は、自分の行いで周りの人を悲しませたくないですし、周りの人の行いで自分も傷つきたくありません。そうならないためにも、強い自分の意志を持ち、間違っていることを止めることができる人になりたいです。

今、自分の周りに信頼できる人たちがいるから私は安心して暮らせています。そのことが本当に幸せなことなのだと、この作文を通して気付くことができました。

誰もが知っている「当たり前」のこと。それを守っていることがどれほどすばらしく、周りの人を幸せにしているのかを、たくさんの人に伝えていきたいです。

みなさんには、その場の雰囲気流されないような気持ちを、どんなときでも持っていてほしいです。そして、その気持ちを持つ人がこの町に増えれば、防ぐことのできる非行や犯罪に気付ける人も増えてくると思います。私も、していいことといけなことの区別をつけ、様々な場面で慎重に選択をしながら過ごしていきたいです。みなさんも、自分や周りの人が安心して暮らすことのできる町を目指して、自分のことから心掛けてみませんか。



今回応募いただいた31点の作文と118点の標語のパソコン入力を9名のボランティアの方にご協力いただきました。誠にありがとうございました。
全応募作品は新居浜市社会福祉協議会のホームページで公開しています。
ぜひご覧ください。



発刊にあたり

新居浜市社会福祉協議会

会長 白石 敦之

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとするものです。

大会を開催するにあたり、市内の小・中・高等学校の児童・生徒の皆様から、多くの作文、標語をご応募いただきました。どの作品も、社会を、また新居浜を「明るくしよう」という熱い思いが込められた素晴らしい作品ばかりです。これは、犯罪や非行が大きな社会問題となっている今日、純真な子どもたちから見た社会への率直な気持ちを表したものであり、訴えでもあります。これらの作品に込められた子どもたちの思いを、大人の私たちがしっかりと受け取め、考え、話し合っ、明るく住みやすいまちづくりに努めていかなければならないと感じております。今後とも、これまで以上のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

第63回「新居浜を明るくする運動大会」の開催にあたり、次の企業・商店・団体等により、賛助金を賜りました。厚くお礼申し上げます。

企業・商店・団体等

(20,000円)

株式会社 四国テクニカ

(10,000円)

越智産業(株)

社会福祉法人 ふたば会

岡田金属(株)

(株)コスにじゅういち

有限会社 垂水味好堂

住化ロジスティクス 株式会社

株式会社 全日本宣伝放送

有限会社 公文社

(有)パナック事務機システム

株式会社 ハラプレックス

(8,000円)

株式会社 スジヤ新居浜営業所

(6,000円)

医療法人 浅井歯科医院

かとうクリニック

梶本建設工業(株)

(4,000円)

むらやま薬局

(2,000円)

東田印刷 株式会社

アカマツ株式会社 新居浜営業所

有限会社 新居浜ビジネスセンター

天理教 垣生分教会

有限会社 愛媛フレイベル

株式会社 別子モータース

新居浜市医師会

三浦綿業株式会社

安養寺

関係機関・団体

(38,000円)

新居浜地区保護司会 川西分区

(20,000円)

新居浜地区保護司会 上部東分区

新居浜地区保護司会 川東分区

(16,000円)

新居浜地区保護司会 上部西分区

(10,000円)

新居浜市少年補導委員協議会

新居浜市シルバー人材センター

新居浜ロータリークラブ

新居浜南ロータリークラブ

(8,000円)

新居浜地区更生保護女性会

新居浜市女性連合協議会

新居浜市老人クラブ連合会

新居浜市愛護班連絡協議会

新居浜市公民館連絡協議会

新居浜市スポーツ協会

新居浜商工会議所

新居浜文化協会

新居浜交通安全協会

明るい社会づくり新居浜地区推進協議会

(2,000円)

新居浜市交通指導員会

新居浜市声の図書室やまびこ

新居浜市おもちゃ図書館きしゃポッポ

手話サークルたけの子

点訳グループさざなみ

石鎚みすゞコスモス

傾聴ボランティアクロオーバー

嵯峨ミストラル新居浜

コットンV「綿ぼうし」

ピンクシャツデー愛媛

個人

(6,000円)

工藤 順

(5,000円)

鴻上 勝美

寺村 伸治

真鍋 智明

(4,000円)

田中 政男

(3,000円)

北中 律子

(2,000円)

渡部 昭子

石倉 理恵子

岡部 嘉幸

菅 幸広

近藤 美代子

森本 真美

田中 洋次

真鍋 憲正

山本 十代美

加藤 茂樹

合田 信久

助成金拠出団体

(10,000円)

新居浜市社会福祉協議会

新居浜地区保護司会

新居浜地区更生保護女性会

新居浜市連合自治会

新居浜市民生児童委員協議会

新居浜市PTA連合会

新居浜市少年補導委員協議会

ひまわり号を走らせる新居浜実行委員会

新居浜災害を考える実行委員会

市内18校区民生児童委員協議会

市内18校区社会福祉協議会支部

新居浜を明るくする運動推進会議 事務局

社会福祉法人 新居浜市社会福祉協議会 権利養護課

〒792-0031 新居浜市高木町2番60号 TEL(0897)47-4976 FAX(0897)32-1560

明るい新居浜づくりを目指して、来年もご応募をお待ちしています。

新居浜市社協

